

日本標準商品分類番号
873179

複合ビタミン剤

# アリチア®配合錠

## Alithia® Combination Tablets

貯法：室温保存  
使用期限：3年  
(外箱等に表示の使用期限内に  
使用すること)

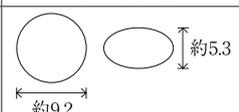
承認番号	22100AMX01150
薬価収載	2009年9月
販売開始	1969年1月
再評価結果	1985年7月

### 【組成・性状】

#### 組成

販売名	アリチア配合錠
成分・含量 (1錠中)	チアミンジスルフィド(T.D.S.) 10.0mg 日局 ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB <sub>6</sub> )50.0mg 日局 シアノコバラミン(ビタミンB <sub>12</sub> )0.25mg
添加物	乳糖水和物、無水リン酸水素カルシウム、 ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、 ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、 マクロゴール6000、白糖、合成ケイ酸 アルミニウム、アラビアゴム末、ゼラチン、 酸化チタン、黄色5号、黄色5号アルミニウム レーキ、カルナウバロウ

#### 製剤の性状

色調・剤形等	外形(mm)	質量(mg)	識別コード
だいたい色 の糖衣錠		350	M105 {PTPシート に表示}

### 【効能・効果】

本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、妊産婦、授乳婦など)

下記疾患のうち、本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合

神経痛、筋肉痛・関節痛、末梢神経炎・末梢神経麻痺  
効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

### 【用法・用量】

通常成人1回1錠を1日2回経口投与する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 相互作用

##### 併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
レボドパ	ビタミンB <sub>6</sub> がレボドパの作用を減弱することがある。	末梢でのレボドパの脱炭酸化が促進し、レボドパの中核への移行が減少することが考えられている。

#### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

頻度 種類	頻度不明
過敏症 <sup>(注)</sup>	発疹、そう痒等の過敏症状
消化器	食欲不振、胃部不快感、下痢等

注) このような症状があらわれた場合には、投与を中止すること。

#### 3. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。)

### 【薬効薬理】

チアミンジスルフィドが還元されたチアミンは、ATP存在下でthiamine diphosphateに変換し、生理作用を現す。糖質、タンパク質、脂質代謝で、また、TCAサイクルの関門として重要な位置を占めるピルビン酸の脱炭酸反応やTCAサイクル内のα-ケトグルタル酸の脱炭酸反応に関与している。<sup>1)</sup>

ピリドキシン塩酸塩は、生体内で主としてリン酸ピリドキサル(ビタミンB<sub>6</sub>の補酵素型)となって作用する。アミノ酸・タンパク代謝酵素群の補酵素として各種アミノ酸・タンパクの分解・生合成に重要な役割を果たす。<sup>2)</sup>

シアノコバラミンは、多くの代謝系に関与し、正常な発育、造血、神経組織のミエリン鞘形成などに重要な役割を果たしている。<sup>3)</sup>

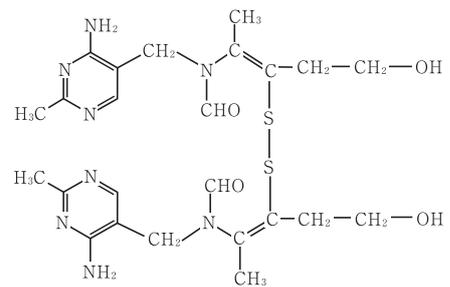
### \*【有効成分に関する理化学的見聞】

- 一般名：チアミンジスルフィド(Thiamine Disulfide)  
化学名：N,N'-[Dithiobis[2-(2-hydroxyethyl)-1-methyl-2,1-ethenediyl]]bis[N-[(4-amino-2-methyl-5-pyrimidinyl)methyl]formamide]

分子式：C<sub>24</sub>H<sub>34</sub>N<sub>8</sub>O<sub>4</sub>S<sub>2</sub>

分子量：562.71

構造式：



性状：本品は白色～淡黄白色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なにおいがあり、味はわずかに苦い。

本品はエタノール(95)に溶けにくく、水又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品は希塩酸又は希硝酸に溶ける。

本品の飽和水溶液はほぼ中性である。

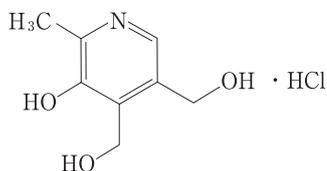
2. 一般名：[日局]ピリドキシン塩酸塩  
(Pyridoxine Hydrochloride)  
[日局別名]塩酸ピリドキシン  
ビタミンB<sub>6</sub>

化学名：4, 5-Bis (hydroxymethyl) -2-methylpyridin-3-ol monohydrochloride

分子式：C<sub>8</sub>H<sub>11</sub>NO<sub>3</sub> · HCl

分子量：205.64

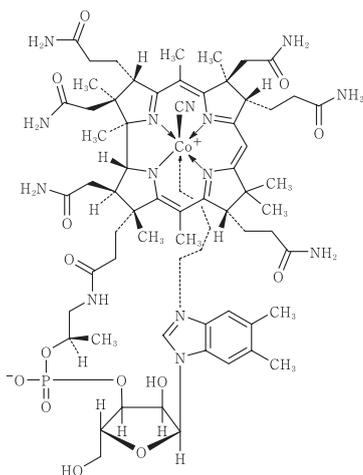
構造式：



性状：本品は白色～微黄色の結晶性の粉末である。  
本品は水に溶けやすく、エタノール(99.5)に溶けにくく、無水酢酸、酢酸(100)にほとんど溶けない。  
本品は光によって徐々に変化する。

融点：約206℃(分解)

3. 一般名：[日局]シアノコバラミン(Cyanocobalamin)  
化学名：C $\alpha$ -[ $\alpha$ -(5, 6-Dimethyl-1H-benzimidazol-1-yl)]-C $\beta$ -cyanocobamide  
分子式：C<sub>63</sub>H<sub>88</sub>CoN<sub>14</sub>O<sub>14</sub>P  
分子量：1355.37  
構造式：



性状：本品は暗赤色の結晶又は粉末である。  
本品は水にやや溶けにくく、エタノール(99.5)に溶けにくい。  
本品は吸湿性である。

## 【包装】

PTP 100錠(10錠×10) 1000錠(10錠×100)  
バラ 1000錠

## 【主要文献】

- 1) 第十七改正日本薬局方解説書：C-3053, 廣川書店, 2016
- 2) 第十七改正日本薬局方解説書：C-4259, 廣川書店, 2016
- 3) 第十七改正日本薬局方解説書：C-2016, 廣川書店, 2016

## \*\*\*【文献請求先】

ヴィアトリス製薬株式会社 メディカルインフォメーション部  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11番2号  
フリーダイヤル 0120-419-043

® 登録商標

\*\*\*製造販売元

**マイランEPD合同会社**  
東京都港区虎ノ門5丁目11番2号

\*\*\*販売元

**ヴィアトリス製薬株式会社**  
東京都港区虎ノ門5丁目11番2号